

平成30年12月7日

戸田市薬剤師会  
染川 智行会長

戸田市薬剤師会 在宅委員長 野口昌也

## 在宅委員会報告

標記の会議に出席しましたので、下記のとおりご報告いたします。

### 記

日時：平成30年12月5日 午後7時30分～午後21時00分

場所：ひつじ堂薬局

出席者：江口委員 金成委員、篠原委員、野口委員長

内容：

1. 交換会振り返りと次回実施計画について以下に決定
  - ① 参加者数、メンバー固定化しつつあることから、在宅未実施薬局への呼びかけを強化する。
  - ② 他職種を連携のための知識をつけていくため、他職種（今回はケアマネ）を招く。
2. 県薬、在宅委員対象研修受講報告（金成委員）
3. 市薬での在宅関連研修の内容について
  - ① 戸田市への講師派遣と依頼内容の確認
  - ② 懸念事項について検討
    - 学術的な内容でないので勤務薬剤師に必要性が伝わりにくく、1月にも研修会が予定されていることから参加率が下がるのではないかと懸念。

以下、意見

- 高齢患者の抱える問題を解決するためのつなぎ先として、他の社会資源に対する理解は必要
  - 地域貢献や健康サポート薬局というキーワードにより、包括ケアや支援センターについての知識を勤務薬剤師に要求している会社や管理薬剤師が増えているので、勤務薬剤師も必要性を感じているのではないかと懸念。
  - 演題にキャッチーでわかりやすい言葉を使う必要がある。
  - 行政担当者だけでなく、薬剤師の視点からの話も必要ではないかと懸念。
4. その他の今年度行動計画の進捗確認
    - ① 第二回在宅担当薬剤師情報交換会の開催
      - 3/13 アイファ薬局待合室 19:30～21:00頃
      - 雑談形式 1～2グループ
      - 全会員を対象に2月に案内送付予定。在宅未実施薬局へ参加呼びかけを案内文に盛り込む
      - 担当 金成委員
      - ケアマネージャーへの参加依頼 担当野口
    - ② 委員による会員薬局からの相談窓口の設置
      - 広報委員会に依頼し、HP上に掲載

- ③ 市薬での在宅関連研修の開催
  - 2/22 19:00～ 文化会館 予定
  - 行政担当者だけでなく、県薬にも講師依頼する。(担当 野口)
  - 勤務薬剤師にも伝わる言葉を使い演題を作成する。(担当 野口)
  
- ④ 委員による市民、他団体、事業者からの在宅関連相談窓口の設置
  - 広報委員会に依頼し、HP上に掲載
  
- ⑤ 応需可能な薬局の把握と整理、公開、紹介
  - 済み。来年度以降も継続
  - 作成中の資料により、会員薬局と関連団体に周知
  - 広報委員会に依頼し、HP上で市民に周知
  
- ⑥ 委員の蕨市自立支援型包括ケア会議の傍聴
  - 済み
  
- ⑦ 委員の在宅関連研修の受講
  - 済み
  - 継続の必要があれば時期計画に組み込む。次回委員会にて再検討
  
- ⑧ 会員薬局配布用の資料の作成
  - デザインとリスト確認
  - リスト漏れ一件あり、参加確認の上修正し、印刷入稿(担当 野口)
  - 2000部印刷
  - 会員への配布は染川会長の定期便に依頼。各薬局40部
  - 他団体への配布については部数、方法について次回検討
  - 薬局での設置スペースの問題により、三つ折り、四つ折り等のものがあればよい。
  - 壁に貼れるものがあれば良い、等の意見があり、ニーズ確認の上、次期計画で検討する。
  
- ⑨ 委員の健康まつりでの市民講演
  - 済み
  - 事前の案内や、活動報告としてHPに掲載した方が良いのではないかとの意見あり
  
- 5. 来期計画について検討
  - ステップ2からステップ3に移行することを確認
  - ステップ3に準じた新規アクションを次回委員会までに各自検討しておく
  
- 6. 今後のスケジュール確認
  - ① 2月 22日戸田市薬剤師会研修会 在宅委員担当
  - ② 3月 第三回在宅担当薬剤師情報交換会
  - ③ 3月 在宅委員会

以上